



写真左 自社施工 太陽光発電所
写真右 与論島宿泊施設

- 本社所在地：大阪府大阪市西区
- 事業概要：太陽光発電所・系統用蓄電所の開発・施工（EPC）・販売、リゾート開発・運営
- 常時使用する従業員：25名
（2026年9月時点）
- 現在の売上高：13億円
（2026年3月期）
- 法人番号：3120001193209
- Web：https://kikusui3.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
宮 俊明

環境と、人々の生活を、デザインする。

当社は「人」と「自然」をテーマに、太陽光発電所・系統用蓄電所の開発から施工までを一貫して手がけ、再生可能エネルギーの普及と電力系統の安定化に取り組んできました。売上高100億円企業への成長を通じて、「つくる」から「蓄える」、そして「必要なときに活用する」エネルギー社会の実現に貢献するとともに、リゾート事業により地方の遊休地に新たな人の流れと雇用を生み出します。成長の成果は社員の待遇改善と育成に還元し、仲間とともに地域から選ばれる企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年度に売上高107億円で100億円を達成し、以降も年率10%超で成長させ2037年度に約250億円を目指す。

- ・エネルギー事業：主力事業として2037年度に約175億円
- ・建設業：土木・電気工事に参入し、2037年度に30億円規模
- ・リゾート事業：2029年度に5億円、2037年度に24億円規模
- ・不動産事業：インバウンド向け売買で2037年度に20億円規模

課題

- ・施工管理・電気技術者など専門人材の確保と育成
- ・蓄電所・発電所の開発用地と系統連系枠の継続的な確保
- ・自社開発案件の拡大に伴う資金調達力の強化
- ・リゾート運営ノウハウの確立と自治体連携モデルの横展開

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・系統用蓄電所の自社開発・運用に本格参入し全国展開（和歌山・栃木で2027年度夏運用開始予定）
- ・特定建設業許可（2026年度取得）を活かした大型EPC案件の受注拡大と、土木・電気工事での民間・公共工事への参入
- ・名古屋・仙台支店の開設による営業エリアの全国拡大
- ・地方の遊休地を活用したリゾート（ワーケーション）開発・運営の事業化
- ・2027年度に宅建業を取得し、リゾートに特化したインバウンド向け不動産売買事業を展開

実施体制

- ・大阪本社・東京オフィスに名古屋・仙台支店を加えた全国4拠点体制
- ・事業部門別の組織体制へ再編し、各部門に責任者を配置
- ・施工管理・電気技術者の積極採用と資格取得支援により、3年以内に60名体制へ
- ・金融機関との連携を強化し、プロジェクトファイナンス等の資金調達体制を構築

売上高100億円実現の目標（事業別売上計画）

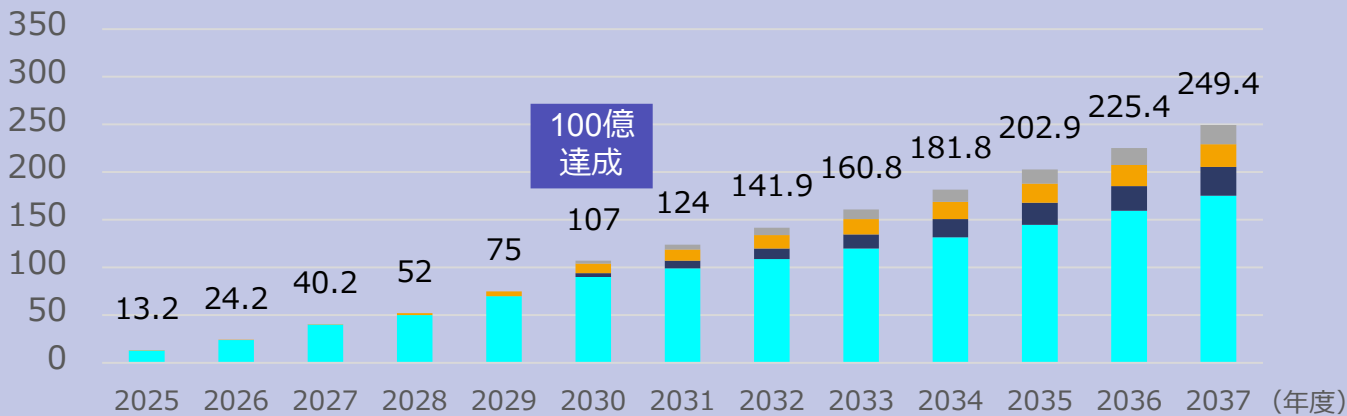
エネルギー事業 2025年度の売上高約13億円を起点に、2030年度に90億円規模まで拡大させ、以降は年率約10%で成長し2037年度に約175億円を目指す。系統用蓄電所の自社開発・運用（和歌山・栃木で2027年度夏運用開始予定）と、太陽光・蓄電所のEPC受注拡大が成長の柱。

建設業 エネルギー事業での実績を基盤に土木工事業と電気工事業にも本格参入し、民間工事及び公共工事への参入を進め、2037年度に30億円規模へ育成する。

リゾート事業 リゾート施設の新設・拡大を進め2028年度に2億円、2030年度に10億円へ拡大、以降は毎年2億円増で2037年度に24億円規模へ育成する。
また、リゾート施設の運営の実績を元に、リゾートに特化したインバウンド向けの不動産売買事業を展開し、2037年度に20億円規模に育成する。

全社目標 各事業の成長により、2030年度に売上高107億円で100億円を達成し、以降も年率10%超で成長させ2037年度に約250億円を目指す。

売上高計画（億円）



主なマイルストーン

- 2026年度** 名古屋・仙台支店開設／特定建設業許可取得
- 2027年度** 宅建業取得／和歌山・栃木の自社系統用蓄電所 運用開始
- 2030年度** 売上高100億円達成（107億円）
- 2037年度** 全社売上高約250億円

年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
売上高(億円)	75	107	124	141.9